

# 政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		危機管理課
	03	01	01	02	01	

政策
災害関連死ゼロに向けた避難生活環境の維持改善の推進

## 政策の内容

年齢や性別、障がいの有無などを問わず、すべての被災市民が安心して避難生活を送れるよう、必要物資の確保とともに男女共同参画や要支援者への配慮の視点などを取り入れ、各種団体や関係機関とともに協働・連携して在宅避難者を含めた被災市民の生活環境の維持・改善に努めます。

## 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
防災性	あなたの暮らしている地域で、災害(地震や津波、豪雨、火災など)に対して危険を感じますか。	2.42	2.49				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

## 現状・課題

本市では、静岡県第4次地震被害想定において、南海トラフ地震により最大約28万人が被災することが想定されている。大規模災害時の避難生活は、長期化が見込まれ、能登半島地震をはじめとした大規模災害の経験から、トイレ、食事、ベッドの環境改善や適切な避難所運営が必要とされている。本市においても、携帯トイレなどの備蓄を進めるとともに自主防災隊への避難所運営訓練の実施についての支援を行っていく。また、避難所生活には、限界があることから、住み慣れた自宅での避難生活ができるよう在宅避難についても推奨し、災害関連死の削減に努める。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	287,825	395,511			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	13.2	13.9			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	5.5	5.4			
再任用職員(31時間勤務)	1.5	1.0			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
地域防災計画整備事業	1 早期の避難所開設を支援するためのファーストミッションボックスを整備する。	3,290
停電対策予防伐採事業	1 台風時、倒木による停電被害を未然に防ぐため、配電線に影響の恐れがある立木の伐採を実施する。(負担金)	18,883
市民防災意識啓発事業	1 女性目線の避難所運営等を推進するため、地域防災の要である自主防災隊に所属する女性に対して、防災リーダーとなってもらうための人材育成を行う。	200
感震ブレーカー設置費助成事業	1 住宅の電気火災リスクを低減するため、感震ブレーカーの設置に対する費用を補助していきます。	12,769
防災施設・資機材維持管理事業	1 災害時の避難所運営に必要な防災施設や資機材等について適正な維持管理を行う。	177,010
防災施設・資機材整備事業	1 大規模災害の発生に備えたマンホールトイレやトイレカーなどの資機材整備を行う。	56,775
危機管理デジタル運営経費	1 被災者に寄り添った生活再建支援を行うため、被災者台帳を活用したシステムの維持管理を実施する。	4,785
自主防災組織支援事業	1 自主防災隊が管理する防災資機材の整備に係る経費の一部を補助することにより、自主防災活動の活性化を図り地域の防災力を向上させる。 2 市が自主防災隊に貸与している可搬ポンプを適正に使用できるよう維持管理を実施する。	69,677

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
自主防災組織資 機材整備事業	1 災害時に発生する火災への初期消火のため、可搬ポンプを自主防災隊に貸与し、地域の消防力の強化を図る。	42,581
被災地支援事業	1 被災地への本市職員の派遣及び浜松市へ避難されている方々を支援するため、避難されている方々が必要とする県・市などの情報等を提供する。	9,541

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
地域防災連携連絡会に参加した自主防災隊の隊数(隊)	発災直後の避難所運営に携わる、自主防災隊、施設管理者、地区防災班員が一同に会して開催される、地域防災連携連絡会に参加した自主防災隊の隊数 ※実績値は2024.4.1～2025.3.31の期間の合計である。	関係者の顔合わせと併せて、避難所運営マニュアルや避難所資機材等の確認などを行っている。この連絡会で避難所運営訓練の実施が必要であることを周知することで、避難所運営訓練実施の機運の向上に寄与すると見込んでいる。	目標値	-	787	787	787	787	787
			実績値	596	621				
			達成率	-	78.9%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
避難所運営訓練の実施隊数(隊)	自主防災隊が避難所運営訓練や避難所運営ゲーム(HUG)を実施した隊数 ※5年で全ての自主防災隊が実施する計画である。 ※実績値は、自主防災隊向けの訓練アンケート等における実施隊数の合計である。	本政策の内容に関し、避難所運営訓練を推進する必要があることから本指標を設定した。避難所運営訓練等を実施することで、避難所の効果的な運営につながることを見込んでいる。	目標値	-	157	315	472	630	787
			実績値	25	210				
			達成率	-	100%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
自然災害による市民の死亡 者数(関連死含む)(人)	○	自然災害を起因とした、直 接死及び関連死した市民の 数 ※災害報告など ※毎年度算出	実績値	0	0					0
			達成率	100%	100%					
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

自助・共助・公助が適切に組み合わせられて機能し、ハードとソフトが一体となった対策が進んで、災害が起こっても生き残り、速やかに復旧・復興ができる体制が整っている。

**【2026年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	評価時に記載	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
<div data-bbox="464 427 949 512" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

<div data-bbox="475 920 960 1005" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>
--